



清濁併せのむ力

「清濁併せ呑む」そんな度量の大きい人となろう。

成功するには、ドライな側面を持ち、図太さも必要だ。

それは、気づいてはいるが、小さなことが気にならないという鈍感力を身につけるということだ。

確かに繊細さは大切。頭が切れて仕事も早いだろう。

まわりからの評判もいい。重宝がられる。

だが、それだけでは大きな事は動かさない。「いい人」なだけでは大きなチャンス逃してしまいがち。

切れ味のいいカミソリでも、大木は伐採することはできない。

さあ、意識的に鈍感になろう。繊細なあなたには矛盾が生じるだろうが、あなたは成長したのだ。

この先、成し遂げるために必要となる、些末なことは気にしない度量を身に付けよう。さあ、ナタに持ち替えて、何度も何度も振るうのだ。大きな器になろう。

TRINITY
THERAPY